

大阪公演 伊丹A-I-HALL
(A-I-HALL 提携公演)

三月二十九日(日)午後七時

三十日(月)午後七時

三十一日(火)午後七時

四月 一日(水)午後七時

二日(木)午後七時

三日(金)午後七時

四日(土)午後三時 / 午後七時

五日(日)午後三時

前売二千八百円 当日三千円

受付は開演の二時間前、又は三十分より開始いたします。

前売り取り扱い

チケットぴあ (整理番号付チケット) TEL:03-5715-2199
チケットセゾン (整理番号付チケット) TEL:03-5715-2199
青山劇場予約センター (整理番号付チケット) TEL:03-5715-2199

お問い合わせ

中島らも事務所 TEL:06-6311-5199
A-I-HALL TEL:072-718-2100

東京公演 青山円形劇場

四月 八日(水)午後七時

九日(木)午後七時

十日(金)午後七時

十一日(土)午後三時 / 午後七時

十二日(日)午後三時 / 午後七時

前売三千円 当日三千二百円

受付は開演の二時間前、又は三十分より開始いたします。

前売り取り扱い

チケットぴあ (整理番号付チケット) TEL:03-5715-2199
チケットセゾン (整理番号付チケット) TEL:03-5715-2199
青山劇場予約センター (整理番号付チケット) TEL:03-5715-2199

お問い合わせ

中島らも事務所 TEL:06-6311-5199

ベイビーさん

—あるいは笑う曲馬団について—

笑殺軍団リリパット・アーミー プロデュース第8回公演 作・中島らも 演出・わかざえふ
スタッフ/舞台監督 伊藤一刀・音響効果 宮崎孝幸・照明 柴田寛司・イラスト ひさうちみちお・協賛 カネテツデリカフーズ・後援 関西テレビ放送

中島らも

朝日新聞「明るい悩み」ですつとぼけた解答を出しては世間をさわがせている名譽座長。自分の入院体験を元に書いた小説「今夜すべてのパード」が評価され、小説が多様な仕事の核を占める様になった。近著に「人体模型の夜」「らも咄」がある。

わかぎえふ

中島らもとリリパット・アーミーを主宰。制作から全員のメイクまでをこなす達人。テレビ、ラジオ出演、他劇団への客演、4コマまんが、エッセイの連載と仕事も達人だ。

桂吉朝

落語家。桂米朝のもとに昭和49年入門。高座にあがれば艶っぽい、しかもどこかポップな古典を披露してくれる。上方落語の若手リーダー的存在と評価され90年「さくやこの花賞」を、また今年には「府民劇場奨励賞」を受賞した。

蟻螂襲

ハードなアングラ芝居でたまたまあげてきた役者。そのすどい顔付は映画「王手」でも印象を残してくれた。・・が、リリパットの舞台で「笑われる快感」にすっかりとりつかれ、支離滅裂になっている今日の頃である。

世弥きく代

浅草生まれの下町っ子。劇団「ザ・スーパーカムパニー」に8年在籍。90年5月よりリリパットに参加。確実な演技力と溢れるような笑顔でアツという間にファンをつかみリリパットにとってなくてはならない存在になった。

桂九雀

落語家。桂枝雀の6番目の弟子。師匠から新作落語をやってもよいとお許しをもらって古典と共に幅を広げている。役者としての経歴も豊富で商業演劇、アングラ、企画ものにとっても幅が広い。

旭堂南左衛門

講師。全身から出るオーラまで風景と化す迫真の講談は、とても上半身だけの芸とは思えない。こいつあ役者に向いているぞと劇団がヘッド・ハンティング。90年秋の本公演よりリリパットに参加。91年「さくやこの花賞」を受賞。

豊島美雪

フリーアナウンサー。テレビ・ラジオで数多くのレギュラー番組を持つがタレント業だけでは飽き足らず、役者の勉強をしようとリリパットの門を叩き、91年6月より参加。役者としては1年生だがその鋭い勘と感性でどんな役を演じるのか今から期待されている。

コング桑田

シンガー。今まで舞台に立つチャンスがなかったというのが不思議なほど魅力的な大きさの顔である。彼ならば舞台でアツの効果がだせるだろう。持ってきたプロフィールに小学校2年のころデブと言われ泣いていたと書いてあった事に不安は残るが・・・

藤田幸恵

91年6月の公演に客演してそのまま劇団入り。ラジオ・テレビで仕事をしながらも、オペラやバレエの勉強だけは地味に続けてきた。怪傳ぞろいのリリパットでいきなり艶やかに咲きそうな役者だ。

前田一知

英語落語家。のんびり屋のギター小僧であるところから「小らも」とあだ名されている。リリパット・アーミーの修業が効果を成して英語落語も実力が上がった。

濱田親 (立身出世劇場)

小学生から、中学を卒業するまでの間、児童劇団に籍を置く。その後ローラーデイスコシーに出演したり、商業演劇から小劇場まで主に舞台で実力を発揮してきた。91年10月の公演に客演、2度目の参加である。特技は料理らしい・・・

かっぱ (かっぱのドリームプラザーズ)

かっぱのドリームプラザーズ座長。高校卒業後「あのねのね」に弟子入りし修業を積み、86年劇団を結成し、自らが、出演も担当。90年秋に第2回上演演劇祭で審査員奨励賞を受賞。

森下じんたん (かっぱのドリームプラザーズ)

他劇団への客演も多く、若いながらも数多くの舞台を踏んでいる将来有望の注目株。ちよっとしたくさでも決死の表情で稽古に打ち込む所が実に小劇場育ちの若者らしく良いと言われている。

BOOK 克明 (かっぱのドリームプラザーズ)

85年原田伸郎率いる「伸郎軍団BURUN」にスカウトされ旗揚公演で初舞台をふむ。ナチュラルな演技とベタなアクションを巧みに使い分け、七色の「突っ込み」とすべるギャグセンスは関西一らしい・・・

大村アトム (かっぱのドリームプラザーズ)

高校時代「素人名人会」に2回出場、どちらも名人賞を獲得している。アメリカのユタ州に留学したりタイの山奥でヒッピーをしていたりした為、英語・タイ語が得意。今、一生の中で一番女の子にもてる時期であるらしい・・・

川下大洋

なんでもやる人。ある時は新劇を、またある時は映画会社のパットマンを、そしてまたある時はバンドを。何かできない事はないのだろうか、一回めちやくちや無理をさせてみようと客演に呼んだという噂。

